

## 【グレーター東大塾「デジタル社会」受講者募集】

### ○概要：

グレーター東大塾は、先端・専門性の高い現代社会的テーマを取り上げ、課題に精通する学内外の第一線教授陣による対話型の講義を通じて、多面的・俯瞰的に課題の本質に迫る生涯学習プログラムです。同じテーマに関心を持つ企業・団体・個人が業界横断的に集い、大学と連携して第一線の課題に取り組むことで、社会変革を駆動していくネットワークの構築を図ることを目的としています。

○来期テーマ：「デジタルは何を社会にもたらすか」

○場所：Zoom によるオンライン開催

○時間：18時00分～20時30分

○期間：半期、10コマ

○規模：塾生 300 名程度

○参加費：企業・法人、個人 5万円（+消費税）

大学生（短大・大学院を含む） 2.5万円（+消費税）※要学生証アップロード

○申込締め切り：2022年3月31日（木）

○詳細・お申込：<https://utokyony.xsrv.jp/greater/>

## 【デジタル社会 - デジタルは何を社会にもたらすか？

### ～QWS アカデミア（東京大学）～

#### ○概要：

グレーター東大塾開講に向けて、渋谷 QWS においてプレイベントを開催いたします。当日はデジタル庁の赤石浩一デジタル審議官を招聘し、「デジタル庁が想定するデジタル社会とは」と題して講演頂きます。

続いて、当塾講師を務める中尾彰宏教授には、「デジタル社会を支えるデジタルテクノロジー最前線」と題して、デジタル技術の現状と未来の可能性についてお話し頂きます。

その後、問いとして「デジタルは何を社会にもたらすか？」をテーマに、テクノロジーや法制度、経済、教育、人間など多面的に、

デジタルと社会の相互作用がもたらす変化について、参加者からの質問も交えながら、対談形式で探求して参ります。モデレーターは、当塾塾長の越塚登教授が務めます。

本イベントを通して、より良いデジタル社会の実現に向けて、我々は何を考え、行動していけば良いかについて多方面の方々に関心を持って頂ければ幸いです。

○日時：2022年3月10日(木)/18時00分～20時30分

○会場：SHIBUYA QWS SCRAMBULHALL+オンライン

○定員：会場 50 名、オンライン 3000 名（先着順）

○参加費：無料

○申込締め切り：2022年3月10日（木）

○詳細・お申し込み：[https://www.u-tokyo.ac.jp/focus/ja/events/z0801\\_00005.html](https://www.u-tokyo.ac.jp/focus/ja/events/z0801_00005.html)